

 株式会社 **丸物運送**



INTRODUCTION

丸や運送は荷物とともにお客様の想いを運びます

昭和6年の創業以来、丸や運送は常に“お客様第一主義”にて物流業を営んでまいりました。

弊社基本理念であります“人はみな豊かでなければならない我々に関係ある人ははみな どうしても豊かでなければならない”を念頭に
どうすればお客様に喜んでいただけるかを、社員一同想いを一つにし日々変化と改善にチャレンジ致します。

『やっぱり丸やに頼む、丸やと付き合ってた良かった!』

といわれる会社作りをこれからも続けてまいります。



STRENGTH

丸や運送の強み

自社車両73台と25社が加盟している「至誠ネットワーク協議会」と合せ総車両約900台で、近距離から長距離・定期便・貸し切り・スポットなど物流のあらゆるニーズに、安全で確実な輸送をお約束いたします。

プライバシーの保護に細心の気を配り、単身からご家族ぐるみの引越しやオフィス・店舗等の移転も行います。さらに、オプションとして家財、事務用品等の一時保管も行ってまいります。

また、関連会社には(株)マルコ物流(倉庫業)、(株)アスク(人材派遣業、保険代理店)を有し、倉庫保管においては在庫管理・流通加工・海上コンテナのドレージ・バンニング等の荷役作業も行っており『輸送・保管・人材』の三位一体でお客様のよきパートナーとして、これからも物流合理化を図ってまいります。

[丸や運送の強みについて](#)



丸や運送の強み

地域NO.1の信頼と実績

県内提携ネットワークで運送のあらゆるニーズに対応します

丸や運送は昭和6年の創業以来、常に「お客様第一主義」で物流業を営んできました。

「お客様に必ず喜んでいただく仕事をさせていただきます」

この理念に賛同していただいた協力会社のネットワーク「至誠ネットワーク」でお客様のあらゆるニーズにお応えいたします。

『やっぱり丸やに頼む、丸やと付き合ってた良かった！』

これからもそう言っていただけるように、社員一丸になって取り組んでいく。

丸や運送は、社会的な大きな使命を持った物流に携わること誇りを持ち、お客様のご要望に最後までお応えいたします。



県内はもちろん
全国の提携ネットワークで
お客様のニーズに対応



グループの物流会社との
タッグによる
物流の付加価値提供



ライフラインとしての
物流をストップさせない
災害への対応力

県内・全国の提携ネットワークで お客様のニーズにお応えします

県内運送事業者との協力ネットワーク『至誠ネットワーク』では、丸や運送と同じく
オリティエー・同じサービスを証明する『至誠カラー』のトラックで安心と信頼のサー
ビスを提供します。

自社車両73台と25社が加盟している『至誠ネットワーク』を合わせ、総車両約900
台で、近距離から長距離・定期便・貸し切り・スポットなど物流のあらゆるニーズ
に、安全で確実な輸送をお約束いたします。

また、運送業の全国ネットワーク「ローカルネットワークシステム」SCネット
との提携により、全国に広がるネットワークを活用し、お客様のニーズに幅広くお応
えいたします。

「お客様に必ず喜んでいただける仕事をさせていただきます」

丸や運送は常にそう考えて運送に取り組んでいます。



グループ各社とのタッグによる 物流の付加価値提供

丸や運送は、『丸やグループ』として総合的な物流のソリューションを提供いたしま
す。

日本全国対応でき、幅広い積荷に対応できる『至誠ネットワーク』による運送業務は
もちろん、ただの倉庫業務だけでなく物流の付加価値提供追求する『マルコ物流』、
お客様を人材の面からサポートする『アスク』、そして『いにどの運送』。
丸や運送は、丸やグループの一員としてグループの総合力でお客様の業務をバックア
ップいたします。

「丸やと付き合ってた、本当によかった」
すべてのお客様にそう言っていただけるように、丸や運送はよりお客様にとって価値
のある物流サービスの提供を目指します。



物流をストップさせない 災害への対応力

丸や運送は、『物流はライフライン』、このように考えています。

災害時にも、このライフラインである物流をストップさせないように様々な対策を行なっています。

- 災害時でも運行がストップしないためのガソリンの備蓄と自家スタンドの設置。
- 社内に自家発電機を複数設置し、停電時の自社の業務継続はもちろんのこと、地域への電力の提供。

「物流は大切な社会的な使命を担っている」

丸や運送は、自分たちが社会的に重要な役割を担っていることを常に認識し、非常時の事業継続はもちろん、地域社会への貢献も考え行動しています。



お客様のため、社員のため、社会のために 『安全』にも積極的に取り組んでいます

丸や運送では、物流の安全確保はもとより
従業員の安全・健康を守るための様々な取り組みを行なっています。
従業員が安心して働ける環境、
それこそがお客様の安心にもつながるものと考え、安全への取り組みを行なっています。

輸送の安全基本方針

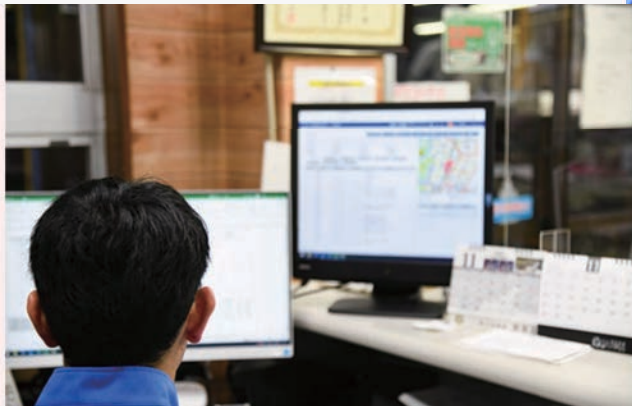
1. 経営者は、運輸の安全に関する基本方針及び目標・計画を策定するとともに、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全を指導します。
2. 全従業員に対し、輸送の安全の確保がもっとも重要であるという意識を徹底させ、人命を第一として輸送の安全性の向上に努めます。
3. 交通法規、条例およびその他の基準を順守し、安全最優先の原則を徹底するとともに、環境保護に対する取り組みをおこないます。
4. 輸送の安全に関する情報を公表します。

安全・環境に配慮した取り組みについて

車両の日常点検と整備

車が安全に走行するには、日頃から車を点検整備する必要があります。整備不良による事故発生を未然に防ぐとともに、環境負担の軽減に繋がります。

運行前点検を行うだけでなく、車両整備計画にそって、自社内に設置した整備工場で一カ月、三カ月点検を実施し、車両不備による事故撲滅に取り組んでいます。



GPS搭載デジタコの全車導入

GPS内蔵型のデジタコの導入により、作業日報の自動出力だけでなく、ドライバーの運転状況・場所等リアルタイムに把握できスムーズな配車管理を行い無駄な走行・時間を省きます。

お客様からの到着時間の問い合わせや、急なオーダーに対してもGPSの情報をもとに全車の位置把握が出来るため、お客様にとって最短最善な車両の手配が可能となっています。

ドライブレコーダー全車導入

ドライブレコーダーは、運転中の急ブレーキや危険な挙動をもとに、前後の映像が記録できる他、カメラで撮影した写真を記録する機能を備えています。

ドライブレコーダーの導入により、ドライバーの運転特性が把握できるとともに、客観的な運転評価ができるようになりました。模範となるドライバーを講えることも可能になり、安全運転教育のツールとしても活用しています。



バックアイカメラ導入

駐車場でバック進入時などに、後方視野に入りにくい歩行者の子供や小さな障害物などを確認できるため、発生頻度が高いとされているバック事故を未然に防ぎます。

最新のモニターは夜間での視認性も良く、かなりの鮮明な画像で安全確保に貢献しております。

Gマークの取得

全国貨物自動車運送適正化事業実施機関である公益社団法人全日本トラック協会は、トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を安全性を正当に評価し、認定し、公表する制度です。

この制度は、利用者側から事業者を選びやすくとともに、安全性向上を支援しています。

[Gマークについて](#)



グリーン経営認証の取得

グリーン経営認証は、交通エコロジー・モビリティ財団が認証機関となり、一定のレベル以上の取り組みを行っている事業者に対して、審査の上認定・登録を行うものです。

事業者の環境改善の努力を客観的に証明し公表することにより、認証事業者に対する社会あるいは利用者の理解と協力を得て、運輸業界における環境負荷の低減につなげていくための制度です。

[グリーン経営認証について](#)

ヒヤリハット映像視聴

社内の活動の一環として、定期的に乗務員よりヒヤリハットを提出してもらい、社内で共有化・閲覧を行っています。

またドライブレコーダーの映像もパソコンに保存し、全員がいつでも閲覧可能な環境を整えています。定期的にミーティングも行いそれぞれの事故に対する意識の向上にも努めています。





対面点呼・アルコールチェック（24時間管理）

本社、営業所ともに24時間体制で、運行管理者による運行前・後の点呼・飲酒チェック及びドライバーの健康・心理状態もチェックし、安全な乗務の可否を判断し安全運行実施と飲酒運転の防止に努めます。

また対面点呼・IT点呼内容をシステムで記録・管理することにより、業務時間外での運行管理者の負担を低減するとともに、安全対策や安全教育などの持続継続的な強化に繋がっております。

健康経営（健康促進活動の実施）

健康経営とは健康管理を経営視点から考え、戦略的に実践することを意味しています。

企業が従業員の健康に配慮することにより、単に医療費という経費の節減のみならず、生産性の向上、従業員の創造性の向上、企業におけるリスクマネジメントとしても重要です。

健康管理を組織戦略に則って展開することが、企業経営にとって重要になっていくものと考えられます。



運転適正診断システムの導入（NASVA）

NASVAの適性診断とは、トラックなどの自動車運送事業の運転者を対象とした適性診断です。

様々な測定により、自動車の運転に関する長所、短所といった「運転のクセ」を客観的に把握し、それぞれのクセに応じた運転指導を実現しています。

事故ゼロ活動

社内において安全運転・作業を指導し、さらにマニュアル化による情報の共有化を行なっています。

安全意識を周知徹底する安全運転セミナーを定期的に行き、様々な分野の専門家を招き運送・作業・サービス等全員が高い意識を持つよう活動しています。



社内給油所

災害など、有事の際でも物流という社会のライフラインを維持することが物流に携わるものの使命と考えています。

社内に燃料を備蓄し、有事の際でも運行への影響を最低限に止めるように対策を施しております。

自家発電設備

事業所内の各所に自家発電機を設置し、災害などが発生し、長期停電した場合でも運行に極力影響がないように対策を行っております。

自治体とは大規模災害時における物資の緊急輸送等に関する協定を結び、有事の際の地域貢献を行う体制づくりを行っております。



事業内容

運送のあらゆるニーズに応える 幅広いサービスときめ細かい心配りで実現します

自社車輛73台と25社が加盟している「至誠ネットワーク協議会」を合わせ総車輛約900台で
近距離から長距離・定期便・貸し切り・スポットなど物流のあらゆるニーズに
安全で確実な輸送をお約束いたします。

プライバシーの保護に細心の気を配り
単身からご家族ぐるみの引越しやオフィス・店舗等の移転も行います。
さらに、オプションとして家財、事務用品等の一時保管も行っております。

関連会社には(株)マルコ物流(倉庫業)、(株)アスク(人材派遣業、保険代理店)を有し
倉庫保管においては在庫管理・流通加工・海上コンテナのドレージ・バンニング等の荷役作業も行って
『輸送・保管・人材』の三位一体でお客様のよきパートナーとして
これからも物流合理化を図ってまいります。

01



多様な車両保有

1tワゴン車から大型ウイング・トレーラーまで
豊富な車種を取り揃えています。



02



定期もスポットも

お客様のニーズにニーズに応じて
幅広く対応いたします。



03



全国配送にも対応

運送ネットワークの活用により
日本全国にお届けいたします。



多種多様な保有車両で お客様のニーズにお応えいたします

1tワゴン・バンから大型ウイング、トレーラーまで多様な車両を保有しております。
さらに、相互協力会社のネットワークである「至誠ネットワーク」を合わせると総車
両数は約900台。

お客様のどのようなニーズにも幅広く応えられる車両体制を構築しています。



定期・スポットはもちろん、引越しまで

丸や運送は、定期案件・スポット案件はもちろん、単身での引越しやオフィスの引越
しなど様々な案件にお応えいたします。

グループ会社である「マルコ物流」での倉庫保管や流通加工など物流のあらゆるニ
ーズにお応えできるように日々努力しています。

運送についてのご要望はなんでもご相談ください。
最大限に努力して、お客様のご要望にお応えいたします。



中・長距離の全国配送も対応

丸や運送の強みの一つとして、地域だけでなく全国に広がる物流ネットワークを活用できることがあります。

自社ではコスト的に難しい案件でも、全国のネットワークを活用することにより、よりお客様のニーズにお応えできる体制を整えています。





会社概要

アクセス方法

沿革

関連会社

社訓【親孝行】

社は人生おもしろおかしく

～ 地域社会に奉仕していきます!! ～

丸や運送の会社概要



商号	株式会社 丸や運送
設立	昭和46年6月1日
資本金	5,000万円
所在地	本社：福島県二本松市中里4 7 番地 1 TEL：0243-22-0808（代表）FAX：0243-22-0909 TEL：0243-22-5050（路線）FAX：0243-22-5051 フリーダイヤル 0120-28-0808（一般）0120-28-0805（路線）
役員	代表取締役会長 佐藤 興司 代表取締役社長 佐藤 仁 取締役 橋本 猛士 ！ ！
社員数	94名
車両数	73台
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一般貨物自動車運送事業 ・貨物利用運送事業 ・軽貨物自動車運送事業
取引銀行	日本政策金融公庫 商工組合中央金庫 東邦銀行 大東銀行 二本松信用金庫
関連会社	株式会社 マルコ物流（倉庫業務） 株式会社 アスク（人材派遣、保険代理店、コインランドリー） にいの運送有限会社 至誠ネットワーク（運送会社25社 総車輛 約900台）
加盟団体	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本トラック協会 ・日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会 ・（株）エス・シー・ロジスティクス ・AZ-COM丸和・支援ネットワーク

[丸や運送会社案内のダウンロードはこちら](#)



本社

福島県二本松市中里47番地1
TEL：0243-22-0808（代表）FAX：0243-22-0909
TEL：0243-22-5050（路線）FAX：0243-22-5051
フリーダイヤル 0120-28-0808（一般）
フリーダイヤル 0120-28-0805（路線）





原田支店

福島県二本松市原田115番地5
TEL : 0243-22-1115
FAX : 0243-22-1117



高西プラザ

福島県二本松市高西65番地5



丸や運送の沿革

昭和6年		針道丸や運送 営業開始 (旧安達郡針道村)
昭和17年		企業整備計画により統合 (二本松貨物自動車(有)、福島運送(株)) 福島運送(株)針道営業所で営業
昭和27年		二本松運送(株) (福島運送(株)より分離独立) 針道営業所
昭和32年	3月	丸や運送店 (店主佐藤カネ(前会長)) で一般区域貨物 自動車運送事業認可 (仙陸自貨第58号) 営業開始
昭和44年	11月	二本松営業所設置 (二本松市榎戸)
昭和45年	1月	福島運送(株)荷扱所開始
昭和46年	6月	有限会社丸や運送設立 (本社 二本松市榎戸に移転) 東北トラック(株)荷扱所開始
昭和48年	1月	自動車運送取扱事業認可 (登録仙陸自貨第121号)
昭和49年	7月	新潟運輸倉庫(株) (現・新潟運輸(株)) 荷扱所開始
昭和51年	1月	住吉倉庫1号 (110坪) 建築
	6月	住吉倉庫2号 (140坪) 建築
	6月	佐藤興司 代表取締役社長に就任
昭和52年	1月	郡山運送(株)荷扱所開始
	7月	福島くみあい運輸(株) (現・全農物流株式会社福島支店) くみあい飼料 輸送協議会指定業者に加入
昭和54年	1月	住吉倉庫3号 (60坪) 建築
昭和55年	5月	トーホク運輸(株)荷扱所開始
	12月	中里倉庫 (200坪) 建築
昭和56年	12月	本社移転 (二本松市中里 面積1,580坪)
昭和57年	7月	福島くみあい運輸(株) (現・全農物流株式会社福島支店) 自主米協議会に加入
昭和59年	4月	軽車輦等運送事業開始 (福陸第21046号)
	5月	原瀬倉庫1、2号 (180坪) 新築
	12月	原瀬倉庫3号 (190坪) 増築
昭和61年	3月	中里 倉庫 (70坪) 整備工場 (30坪) モータープール (400坪) 整備
平成3年	6月	株式会社 丸や運送へ組織変更
平成8年		福島県トラック協会 引越部会加入
平成12年	5月	産業廃棄物収集運搬業許可
平成13年	3月	海上コンテナ輸送開始 トラクター2台 シャーシ2台増車
平成15年	11月	二本松市原田 原田支店 (面積902坪) 倉庫 (171坪) 完成
平成18年	1月	安全性優良事業所 (Gマーク) の認定取得
	6月	佐藤興司 代表取締役会長に就任 佐藤 仁 代表取締役社長に就任
	7月	二本松市高西 モータープール (総面積1,853坪) 整備
平成19年	3月	グリーン経営認証取得
平成21年	3月	東和小学校、川崎小学校様の統合 (9校を2校に統合) に伴う引越業務を受託
平成22年	3月	グリーン経営認証更新
	12月	安全性優良事業所認定 (Gマーク) 更新
平成23年	4月	平石高田工業団地にモータープール用地約5,000坪を取得
	11月	災害対応自家発電設備及び自家用燃料スタンド設置 (軽油126KL、ガソリン18KL)
平成24年	3月	グリーン経営認証更新
平成26年	3月	グリーン経営認証更新
	12月	安全性優良事業所認定 (Gマーク) 更新
平成27年	11月	福利厚生施設「高西プラザ」及びタイヤ倉庫完成 (約274坪)
平成28年	8月	第35回丸やサマーフェスティバル開催
	8月	「福島県家庭教育応援企業」認定
令和4年	11月	ウイングセミトレーラー増車
令和5年	9月	大型自動洗車機導入
令和7年	9月	二本松市高西造成工事完成

関連会社

関連会社には、(株)マルコ物流(倉庫業)、(株)アスク(人材派遣業、保険代理店)を有し、倉庫保管においては在庫管理・流通加工・海上コンテナのドレージ・バンニング等の荷役作業も行っていきます。
『輸送・保管・人材』の三位一体でお客様のよきパートナーとして、これからも物流合理化を図ってまいります。

丸やグループは各社で人財を募集しています。詳しくはこちらから



心ゆたかな未来の実現のために

昭和6年の創業以来、丸やグループは常に“お客様第一主義”にて物流業を営んでまいりました。

弊社基本理念であります“人はみな 豊かでなければならない 我々に関係ある人はみな どうしても豊かでなければならない”を念頭に
どうすればお客様に喜んでいただけるかを、社員一同想いを一つにし日々変化と改善にチャレンジしています。

「やっぱり丸やに頼む、丸やと付き合い良かった！」といわれる会社作りをこれからも続けてまいります。

「人はみな 豊かでなければならない 我々に関係ある人はみな どうしても豊かでなければならない」
丸やグループは豊かな未来の実現のためにチャレンジしていきます



ホームページ > 丸やグループについて

▽ グループオーナー挨拶



昭和6年の創業以来、丸やグループは常に『お客様第一主義』にて物流業を営んでまいりました。

弊社基本理念であります

“人はみな 豊かでなければならない 我々に関係ある人はみな どうしても豊かでなければならない”

を念頭にどうすればお客様に喜んでいただけるかを、社員一同想いをつにし日々変化と改善にチャレンジいたします。

「やっぱり丸やに頼む、丸やと付き合ってた良かった！」 そう言っていただける会社作りをこれからも続けてまいります。

今後とも何卒ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

感謝 佐藤興司



▲ 丸やグループ創業当時の写真



▲ (株)丸や運送本社及び(株)マルコ物流二本松支店

▽ 丸やグループ基本理念

人はみな 豊かでなければならない 我々に関係ある人はみな どうしても豊かでなければならない



丸やグループは創業以来、様々な人に支えられてきました。

私たちは今まで支えてくれた、またこれから支えていただける人々に常に「感謝」の気持ちと恩を返す心を忘れずに取り組んで参ります。

丸やグループの3つの感謝

お客様への感謝



お客様の気持ちになり、
熱意をもって誠実に行動します。

丸やグループは創業以来、常にお客様を第一に考えてまいりました。常にお客様の立場になり熱心に考え、満足いただけるきめ細やかなサービスを心がけ実践し続けることで、お客様との信頼関係を築き上げることができると考えています。丸やグループは、これからも常に喜ばれ選んでいただける企業を目指し、進んでいきます。

社員とその家族への感謝

お客様の感謝の原点は社員の力
社員一人ひとりを「人財」と考え、
楽しく元気に、安心して長く働ける環境を

お客様に喜んでもらうことの原点。それは社員の力だと私たちは考えています。元気なあいさつに始まり、お客様のことを考えた行動など、すべて「会社」ではなく「社員」があってこそそのものです。

丸やグループでは、社員一人ひとりを「人材」ではなく「人財」と考え、楽しく元気に、そして長く安心して働ける環境づくりに積極的に取り組んでいます。



地域社会への感謝



社員を育ててくれたのは地域社会
グループとして地域社会へ恩返しいたします

丸やグループの原動力である社員のみなさん。私たちは、この社員とそれを支えてくれるご家族を育ててくれたのは、地域社会があってこそと考えています。企業の原点は地域社会にあると考え、私たちにできることで少しでも地域社会に貢献し、今までいただいた恩を返すことができるように取り組んでいます。

丸やグループの感謝の行動の一例



サマーフェスティバル

丸やグループでは、毎年夏にお客様や地域のみなさまをお招きして、サマーフェスティバルを開催しております。（令和2年度はコロナ感染症対策のため中止）お客様はもちろん社員を育ててくれた地域のみなさまに感謝の気持ちを込めて社員総出でおもてなしをしています。

サマーフェスティバルについてのお知らせ



勤労感謝祭

丸やグループでは、毎年勤労感謝の日により社員が安全に働ける環境づくりを目指して勉強会を開催するとともに、社員の勤続5年ごとに感謝を込めて永年勤続の表彰を行なっています。社員が安心して長く働ける環境を作り上げることを第一に考えています。

勤労感謝祭についてのお知らせ



緊急時の地域社会支援

丸やグループは、災害など有事の際でも社会のライフラインである物流を止めないように自家発電機の導入や燃料の備蓄などの対策を行なっています。また、緊急時に地域社会へ貢献できるように二本松市と協定を結び、丸やグループ総出で対応する体制を整えています。

社会貢献についてのお知らせ